

セッション 8 : 地域研修・校内研修ワークショップ ワークシート

地域研修・校内研修案を考えましょう

6月 日( )		学校(高知会場 Eグループ)
校内研修の概要		
1	目的	情報モラル教育の考え方や方法を理解するとともに、 児童生徒の実態を知り、すべての教員が、すべての 教科等で情報モラル教育を実施できるようにする。
2	研修対象者	校内教職員
3	研修種別	<input type="checkbox"/> 悉皆研修 <input type="checkbox"/> 希望研修
4	回数・実施時期 (年間計画)	学期に1回を基本に年間3回(40分) 6月 情報モラルとは。基本理念や現状 方法理解 (児童生徒への実態把握のアンケートを実施する) 8月 (実施したアンケートの)実態を知る 11月 実際の教科でする内容
5	研修時間	40分
6	具体的内容	1回目 6月 情報モラルとは？
7	教材	資料 スライド資料
8	研修形態	講話。 スライド資料を使いながら対話形式ですすめる。

	導入	分	研修内容・活動	資料等
	特別支援学校の 児童生徒の実態 事例	10	<p>あまり問題が発生していない。トラブルが少ない。(トラブルが少ない。危機意識)</p> <p>事例提示 大人になってケータイ所持し、使い方よく知らない。 なんでもクリックして高額請求された。 ケータイ使い方 ケータイでの異性 人と知る機会少なく人をよく信頼している なぜ情報モラルをしないといけないのか (3回もする必要を知る)</p>	パソコン ネット 資料
9	基本的なこと	30	<p>文科省 学習指導要領「総則」 情報モラルとは？ ネット資料を使って概要説明 例：情報モラル指導者養成研修ハンドブックのページ</p> <p>(児童生徒むけにアンケート実施伝える) (文書に何に使うのか明示)</p>	
	おわり			